

8人制サッカーのルールについて

下記以外については、現行の日本サッカー協会競技規則（11人制）による。

【 審判 】

試合は、1人の主審によって運営される。（副審はなし）

補助審判は、管理上の任務を補助する。

【 補助審判の任務 】・・・交代ゾーン付近の椅子に座って行ってください。

・交代手続きが円滑に行われるよう援助する。（コート内の選手人数の確保）

・主審への異議や暴言等について監視を行い、もしあった場合は注意を与え、主審・本部へ連絡する。

【 選手交代 】

主審、補助審判の承認を得る必要はなく、インプレー、アウトオブプレーにかかわらず交代することができる。

交代ゾーンを、ベンチ側のタッチラインのハーフウェーラインの両側3m（全長6m）に設け、そこから出入りを行う。

【 キックオフ 】

キックオフから直接相手ゴールに入った場合は、相手にゴールキックが与えられる。（キックオフからのゴールは認めない）

【 退場者の補充 】

競技者が退場を命じられた場合、交代要員の中から競技者を補充することができる。

主審への異議については、一切認めません。

補助審判は、試合が円滑に進むよう監視を行ってください。もしあった場合は主審及び大会本部へ連絡をお願いします

今後は、小学生年代では8人制サッカーが主流になってまいります。

8人制サッカーの審判は初めてと言う方もおられると思いますが、この大会を良い経験の場としていただければ幸いです。

子供たちはもとより、指導者、保護者の方々も、リスペクトの精神で参加していただけますようお願いいたします。